



2012年2月2日

各 位

大阪市淀川区西宮原1丁目7番31号
I D E C 株 式 会 社
代表者役職名 代表取締役会長兼社長
氏 名 船 木 俊 之
(コード番号 6652 東証・大証第1部)
問 合 せ 先
責任者役職名 執行役員 経営管理担当
氏 名 西 山 嘉 彦
T E L (06) 6398-2500

太陽光発電分野への参入について

当社は、長年培ってきた制御技術と、近年注力しております環境ビジネスの経験を活かし、太陽光発電システムを展開する企業に対してパワーコンディショナなど関連機器と、モニタリングなど広範囲なサービスをトータルに提供する事業を2012年4月より開始しますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 背景等

世界規模で深刻化する地球温暖化を背景に、社会的課題であるCO₂排出量削減は日本でも急務となっております。さらに、東日本大震災後の電力供給の不安、計画停電の実施など、国内の省エネ・節電への意識は加速度的に高まっております。

そこで、今最も注目されているのがCO₂削減の切り札とされている「再生可能エネルギーの太陽光発電システム」であります。特に一般家庭への導入については、政府の補助金政策や余剰電力買取により急速に市場拡大しております。拡大を続ける国内市場において、新興太陽電池メーカーや、海外メーカーの新規国内参入が相次いでおり、活況を呈しております。

しかし一方で、国内の厳格な技術基準を満たす必要のあるパワーコンディショナなど電力変換・接続機器類を提供するメーカーは非常に限られており、歪な市場構成となっております。

当社は、パワーコンディショナやモニタなど関連機器、及びクラウドシステムによるWEBサービスなどを、太陽電池メーカーやシステムインテグレーターに向けてトータルに提供してまいります。

また、今後更に製品やサービスの拡充を行い、戦略立案と戦術展開を行うため、「製品企画・開発・生産・販売」を一元化する部門として新事業部を設立して、事業を推進してまいります。

2. 事業投入製品・システム ※ 市場投入時期：2012年4月

- 太陽光発電用パワーコンディショナ、及び周辺機器（一般住宅、小規模業務施設向け）
- 電力モニタシステム
- クラウドサービス（ユーザー向け、企業向け）

3. 事業規模目標

30億円／3年後

以 上